

# 病害虫防除の徹底と、暑い夏を乗り切る 「水管理」を実践しましょう！

## 1 7月29日現在のコシヒカリの生育状況 (拠点ほ場9地点の平均、移植日の平均5月6日)

●生育は概ね目標値並みですが、ほ場間差は大きくなっています。

| 区分                    |       | 本年値  | 目標値(7月30日)<br>(かんが <sup>※</sup> -生育目標値比・差) | 前年値<br>(前年比・差) |
|-----------------------|-------|------|--|----------------|
| 草丈(cm)                |       | 90   | 85 (105%)                                  | 86 (104%)      |
| 茎数(本/m <sup>2</sup> ) |       | 415  | 400 (104%)                                 | 444 (93%)      |
| 葉数(葉)                 |       | 13.0 | 13.0 (±0.0)                                | 13.1 (-0.1)    |
| 葉色                    | SPAD値 | 32.8 | 33.0 (-0.2)                                | 32.1 (+0.7)    |
|                       | 葉色板   | 3.7  | 3.8 (-0.1)                                 | 3.7 (±0.0)     |

## 2 水稲の今後の管理ポイント

### (1) 病害虫防除

ア 葉いもちの病斑を発見したら、すみやかに薬剤防除を実施し、その後も上位葉へ進展していたら、追加防除を実施しましょう。

イ 斑点米カメムシ類が多く発生していますので、確実に防除を実施しましょう。

### (2) 水管理

ア かん水は水深3～5cm程度とし、「自然に水が減り田面に水がなくなり、溝や足跡に水がたまっている所が見られるようになったら再びかん水」する「飽水管理」を出穂期25日後まで継続しましょう。

イ 台風接近時やフェーン現象が予想される場合は、あらかじめ水深2cm程度かん水し、周辺農家と協力し合い用水を効率的に利用しましょう。

ウ 長期間の湛水状態は、根腐れしやすくなるので避けましょう。